

感動を呼んだ、詩「生きる」の群読発表と増田太郎さんのバイオリン演奏によるコラボレーション！

創立60周年記念、増田太郎さんによる教育講演ライブは、増田太郎さんのユーモアを交えた楽しいおしゃべりと、優しく心にしみる、そしてパワフルな演奏に魅了された90分間でした。その中で、最後に2年生代表生徒による群読発表は、発表者の緊張感を徐々に和らいでくれるような太郎さんの優しい演奏の中で、生徒達の力強く素直で前向きな気持ちの発表に、聞いていた全員が勇気や元気をもらえた気持ちになり、会場内が大きな感動に包まれました。発表者の中には、「手の震えが半端なくて、こんなに手が揺れてしまいました。」とか「来年もみんなで作って、太郎さんに演奏をしてもらいながらまた代表で発表をしたい。」と言う声が聞かれ、大きな充実感や満足感をもたせていただいた、素晴らしい機会になりました。



群読メンバーの一人、石森友悟くん（1組）の感想（増田太郎さんへのメッセージ）を紹介します。

「生きる」の群読メンバーの石森です。初めて増田太郎さんのヴァイオリンの音色を聞いたのは、3、4校時目のリハーサルの時でした。体育館に入る前からとてもキレイだけど迫力のある音が聞こえてきました。人生で初めてヴァイオリンの音声を聞いたので、とても驚きました。その時から「生きる」の群読で緊張していたのですが増田太郎さんの明るくて面白い人柄で緊張がほぐれてきました。目が見えないのに、ヴァイオリンを弾いたり講演ライブで自分の意見をリハーサルで言ったり、「この音入れて」や「～の音消して」などと言っていてとてもすごいと思いました。校長先生や担任の小川先生や伊藤先生が言っていたとおり、本当にヴァイオリンの音がキレイだし、明るく面白い人だと思いました。教育講演ライブ本番では、校歌や「生きる」の群読でのコラボや「僕にはきみがいる」などの楽曲の披露をありがとうございました。全校生徒、先生方、保護者の方々、増田太郎さん、音楽関係のみなさんの前に立って群読するのはとても緊張しました。けれど一生に一度しかない機会を設けていただき、ありがとうございました。とてもよい経験になりました。教育講演ライブが終わった後も、写真撮影などありがとうございました。中央テレビさんの取材で、「増田太郎さんの言葉で一番印象に残った言葉は？」と聞かれ、教育講演ライブ中の「人生はどの道を行くかでなくて、今の道をどう生きるか」という言葉をあげました。僕はその言葉にとっても感動して、これからの人生や今やっている部活の野球と勉強に全力で楽しく取り組みたいと思いました。今回は本当にありがとうございました。

群読メンバーの6名の代表生徒の皆さん、素晴らしい発表をありがとうございました。

石森 友悟くん（1組）	渡辺 凜々さん（2組）	沼田 拓実くん（2組）	陰山 杏莉さん（3組）
岡田 陽真くん（4組）	片桐 侑美さん（4組）		



新生徒会役員の生徒達も、会場の設営や当日の進行等の役割をしっかりと頑張り、教育講演ライブを陰から支えてくれました。お礼の言葉では、生徒会長、凜りくさんが、およそ原稿用紙2枚分にも匹敵するぐらいの内容をノー原稿で自分の感想も含めて発表し、その質の高さに、増田太郎さんらも驚きの表情でした。

未来の扉を開ける鍵とは・・・

「始めるか？」「やらないのか？」、「続けるのか？」「止めるか？」、Aの道に行っても何万通り、Bの道に行っても何万通りの、どこに行っても素晴らしい出会いがある。目が見えなくなっていく時、絶望はしなかった。心のどこかで出会いまでなくなることは無いと信じていた。見えなくなってから出会った人達が多い。いろんなことが起きたとしてももうダメだと自分からフタをしなくて、今の自分ができることを探して歩き出すのは自分次第で、みんな素晴らしい可能性を持っている。自分も、音楽に寄り添っていきたい。

一人では生きていけない、一人で生きてはいけない。どんな道を選ぶかでなく、今日目の前にある一つ一つに全力で挑んでいくこと。目の前の一つ一つと全力で向き合う。それこそが、それが、未来の扉を開ける一つの鍵に・・・。

～増田太郎さんからのメッセージ～

初の１・２年生だけの大会、頑張りました！ 吹奏楽部、管打七重奏で金賞受賞！、木管七重奏で銅賞受賞！

～アンサンブルコンテスト県南支部大会～

１２月４日（土）に須賀川市文化センターでアンサンブルコンテスト県南支部大会が行われました。前号でもお知らせしましたが、初の１・２年生だけで大会に参加してきたことは、今後の貴重な経験になったはずです。学んだことを聞いてみました。

＜木管四重奏代表＞ 吉田 里桜さん（２組）

私たち木管四重奏はアンサンブルコンテストで銅賞をいただきました。私たちがこの大会を通して学んだことは、練習の結果がそのまま本番に出るということです。これからは練習で失敗したことは絶対に見逃さず、万全の状態で本番に臨みます。これからも部員一同心を一つに頑張っていきます。たくさんの応援、本当にありがとうございました。

＜管打七重奏代表＞ 青柳 樹里さん（２組）

私が大会を通して学んだことは、基礎の大切さです。大会直前にもかかわらず、高音がキレイに出すことができなかったりして、大会で思うような演奏をすることができませんでした。それなので、日々の練習の中での「基礎練習」をしっかりとやることは大事なことのだと改めて思いました。

海上保安庁図画コンクールで 「福島海上保安部長賞」（中学生の部）受賞

松崎 結さん（１組）



先週号でもお伝えしましたが、松崎結さんが海上保安庁図画コンクールで「福島海上保安部長賞」（中学の部）を受賞しました。作品は、ハガキサイズの大きさですが、「震災で海に沈んでしまった街並もあったそうですが、そんな不幸な歴史も乗り越えながら、美しい海やそこに住む生き物たちを今後も大切にしていきたい」という深い願いが込められた作品です。

お知らせとお願い

- （１）進路対策教材の集金では大変お世話になりました。本日朝、生徒達には教材を配付しました。また、学年集会を開いて学習計画表を配付し、教材の使用の仕方などを説明しました。１６日から一斉にスタートする予定です。ご家庭でも、時々声を掛けていただければと思います。
- （２）今年もあと９日間登校をすると冬休みに入りますが、２年生の朝の登校時間が少し遅くなっています。楽しい冬休み前に交通事故などに遭わないように、特に朝、余裕を持って登校できるようお願い致します。

来週の主な行事予定

※ＳＣ＝スクールカウンセラー

	曜	時 程	給食	主 な 行 事	完全下校時間
１３日	月	A案 ６校時	○	１２３４５６ 学習コンテスト（数学） 甲状腺検査 9:35～12:30 13:35～14:50	１８：００
１４日	火	A案 ６校時	○	１２３４５６ ＳＣ来校 学習コンテスト（英語）	１８：００
１５日	水	A案 ６校時	○	１２３４５６ 学習コンテスト（国語）	１８：００
１６日	木	B案 ６校時	○	１２３４５６ ◇ 学校議会（放） ＰＴＡ選考委員会・中間会計監査	１８：００
１７日	金	A案 ６校時	○	１２３４月６学 週番引継ぎ会（昼）	１８：００
１８日	土				

※新型コロナウイルス感染症対策を引き続きお願いします。（マスク着用、毎朝の検温・体調チェック記入提出等）